

## 陸上競技部 松宮選手が「夢先生」として被災地の子どもたちと交流

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、社長：藤岡高広）陸上競技部の松宮選手が、7月5日（火）、岩手県の小学校で開催された「スポーツ笑顔の教室」で「夢先生」をつとめました。

「スポーツ笑顔の教室」は、日本体育協会などが東日本大震災復興支援として取り組む「スポーツこころのプロジェクト」の一環で、様々な困難を乗り越え夢を実現させてきたアスリートたちが「夢先生」となり、東日本大震災で被災した子どもたちに遊びや対話を通して笑顔や元気を取り戻してもらい、自身の力や可能性に気付けるよう、導いていくものです。

松宮選手は、鬼ごっこやボール遊びを通して身体を動かす楽しさを伝えるとともに、自分の経験をグラフにして、苦労をどのように乗り越えて目標を達成してきたのか、また北京オリンピックでの経験などを話し、夢を持つことの素晴らしさや、夢に向かって努力することの大切さを伝えました。

子どもたちとのふれあいは大いに盛り上がり、「諦めないで挑戦したい」との感想をいただくなど、松宮選手の想いをしっかりと受け止めてもらうことができました。



なお、松宮選手は今後、以下のイベントにも参加し、子どもたちとのスポーツ交流を行なう予定です。

### 1. 秋田県「秋田市民サマー陸上競技大会」

1)期 日：2016年7月30日(土)

2)イベント名：「第5回 秋田市民サマー陸上競技大会」（ふれあい指導）

3)概要：開催5回目の節目を迎える大会。

秋田の将来を担う子どもたちに、陸上競技を通じて「夢・希望・自信」を育んでもらうことを目的として、地元秋田県出身で北京オリンピック等の世界大会出場の経験を持つ松宮選手を招待いただいた。

4)参加内容：・ゲストラランナーとして小中学生と同走

・Q&A形式の「ふれあいトークショー」で子どもたちからの質問に回答

### 2. 山形県「蔵王坊平クロスカントリー大会」

1)期 日：2016年8月7日(日)

2)イベント名：「第41回 蔵王坊平クロスカントリー大会」（招待選手）

3)概要：県内外、世代を問わず大勢の選手が出場し、山形県を代表する大会。

北京オリンピック等の世界大会出場の経験を持つ松宮選手の走りや、子どもたちをはじめ多くの参加者に夢を与え意欲高揚を図ることを目的に招待いただいた。

4)参加内容：小中学生のレースに参加

以上